

令和 2 年度

一般社団法人山梨県理学療法士会

定期総会議事録

日 時：令和 2 年 5 月 19 日（火）19：00～19：50

場 所：県士会事務所

議 長：秋山侑大

書 記：笹本高央

議事録署名：笠井裕子、五味祐樹

出席者

（理事）小林伸一、磯野賢、高村浩司、三科貴博、
小林司、有泉静佳、北山哲也、名取大輔、
平賀篤、菊池信、古屋伴仁、井村順治、
大西正紀、鈴木聡

（監事）谷村英四郎、齋藤智雄

事務管理局：小林泰彦、入倉加奈子

選挙管理委員：宮下正彦

1. 定足数報告

4 月 30 日現在の正会員数 877 名のうち出席者数 23 名（うちオンライン参加者 16 名）、委任状提出者 608 名。よって、正会員数の過半数以上の出席、委任状数に達しているため定款第 21 条に則り今総会が成立することが報告された。

2. 開会のことば

今年度は割愛となる。

3. 小林会長挨拶

例年だと会員の方が広い会場で参加し、活動の振り返りや決算、役員改選、予算案の承認をいただいで行って行く形だが、現在の状況下このようなオンライン会議での定期総会を開催することとなった。委任状も多く集まりほっとしている。オンライン会議の設定をしていただいた有泉局長には感謝したい。新しい会議の仕方、新しい試みで違和感があるが、これも次の新しい時代なのかなと感じている。忌憚のない御意見を頂きたい。よろしくお願ひしたい。

4. 議事団選出

本来ならば総会参加者から議長 1 名推薦・立候補を募るところだが、今回は執行部から推薦から以下のとおり議長を推薦した。

議長：山梨県立あけぼの医療福祉センター 秋山侑大先生

5. 書記任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笹本高央先生

6. 議事録署名人任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笠井裕子先生

山梨県立あけぼの医療福祉センター 五味祐樹先生

7. 議事

1) 第 1 号議案 令和元年度事業報告及び決算報告

事業報告、決算について有泉事務管理局長より資料に沿って報告。令和 2 年 1 月中旬までの事業、山梨県理学療法士会学術集會まで予定通りの日程で実施された。令和 2 年 2 月頃から新型コロナウイルス感染拡大の影響のため士会事業を始め各種会議、関係団体等の共同事業の中止が相次いだ。

・決算報告について

収入の部

士会費収入は新入会員が予想より 12 名減。また未納退会した会員がおり約 24 万円のマイナスとなった。事業収入は、新型コロナウイルスで中止されたことが影響している。

支出の部

支出が少ない理由として、各部局委員会が経費削減に努めていること、新型コロナウイルスのため各研修会や事業が中止になったことで予算執行自体が極端に少なくなったことが考えられる。

結果、収支ともに減少という決算となった。

※拍手多数にて第 1 号議案承認される。

2) 第 2 号議案 令和元年度監査報告（齋藤監事）

監査は令和 2 年 4 月 28 日に実施。監査方法は、幹事間の協議により監査方針を定めた上で各種調査を行い、その結果を幹事間で協議をして監査を実施した。①事業報告及び付属明細書、②理事の職務の遂行、③当法人の理事会の決議、④計算書類及び付属明細書、⑤前年度の決算不一致について、今後の再発防止策の執行状況、以上について適正に施行されていることを確認した。また、新型コロナウイルスの大流行による不測の事態に備えて対策をとるよう提案したと報告。

※拍手多数にて第 2 号議案承認される。

3) 第 3 号議案 役員改選（宮下選挙管理委員長）

一般社団法人山梨県理学療法士会定款第 31 条及び 31 条 2 項により、役員改選期となる。一般社団法人山梨県理学療法士会役員（理事・監事）候補選挙管理規定第 5 条に則り、4 月 20 日に告示した通り、理事 14 名、監事 2 名の立候補があった。この結果、同規定第 8 条により無投票当選となる。

理事

北山 哲也、名取 大輔、平賀 篤、小林 司、
菊池 信、小林 伸一、高村 浩司、古屋 伴仁、
磯野 賢、井村 順治、大西 正紀、有泉 静佳、
三科 貴博、鈴木 聡

監事

谷村 英四郎、齋藤 智雄

一般社団法人山梨県理学療法士会役員候補選挙

管理規定より理事及び幹事候補に当選した方については、一般社団法人山梨県理学療法士会定款第28条に基づき、総会の決議によって理事及び監事に正式に選任される。

※拍手多数にて理事・監事は、承認される。

※理事14名及び監事2名は、その場で理事及び監事への就任を承諾した。

一時、休会(休会中に令和2年度第1回理事会を開催)

- ・有泉事務管理局长：理事会で審議した結果、代表理事には小林伸一先生を選出。併せて、副会長、各局長については、一般社団法人山梨県理学療法士会定款第28条3項により会長が指名し理事会の承認を得ることとなっており、先ほどの第1回理事会にて副会長及び各局長を指名し理事会の了承を得られた。
- ・小林伸一新会長挨拶：来年の50周年、延期になった三士会合同の学術大会等を新しいメンバーで行うと思っていたが、このような状況となり数々の延期や今後見通せない中で辞するのは後ろ髪をひかれる思いがあり、最後の一期という思いで一通りけじめをつけたいと思う。皆様の御協力がないとできないことなので、よろしくお願ひしたい。
- ・有泉事務管理局长：副会長及び各局長等の配置について、会員皆様へはHP上の掲載等で周知、報告する。

4) 第4号議案 令和2年度事業(案)及び予算(案)

本来ならば各担当局長から報告をするが、本年度は役員改選時期であるため、事務局から一括報告となる。

- ・令和2年度事業(案)について、新型コロナウイルスの影響で既に延期または中止となった事業が幾つかある。今後も状況をみながら事業の執行していく。山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会が延期となったが引き続き御協力をお願いしたい。特別委員会だったオリンピック・パラリンピックスポーツ委員会は、今年度で活動終了予定だったが1年延期となった。令和3年度は当士会の設立50周年となる。50周年記念事業実行委員会を新規に立ち上げて活動していく予定。
- ・令和2年度予算(案)について事務局の有泉局長より資料に沿って提案。

収入の部

事業収入の交流会は無期限の延期となっているため未定。他の事業収入についても不透明な状況となっている。

支出の部

昨年度と比べて支出が大きく増えているが、昨年

度決算が極端に少なかったため、金額はほぼ例年通りの額となっている。管理費は事務員をもう一人雇用するため人件費を計上、また理学療法の日広報活動として山梨日日新聞への掲載費用を計上している。委員会その他においては、3年に一度行われる三士会合同学術大会拠出金が予算額を引き上げている。また今年度から士会事業等にスタッフとして参加した会員に対して活動費(日当)を支払うため、各局委員会に120万円を予算化している。事前に調査したところ研修会・学会の受付やねんりんピックへの参加、理学療法の日計啓発活動、その他事業で毎年延べ約250名の先生方に御協力していただいていた。士会として協力して頂いている先生方に感謝を申し上げたい。予備費では、既に執行しているZOOMを用いたオンライン会議の拠出として計上。今後部局会議等でもオンライン会議となった際に、士会としてどのような協力ができるのか検討していきたい。

※拍手多数にて第4号議案は承認される。

5) 第5号議案 その他

- ・平成30年度決算について(有泉局長)

昨年の総会にて報告した、事務局総務部の平成30年度決算不一致について、原因究明と再発防止策について報告する。概要は、平成30年度の事務局総務部の決算報告の際に、66,718円の不足が生じた。対応として、直ちに会長及び副会長に報告。原因究明と対応策を理事会に報告したうえで、会計処理は会計事務所にも確認を取りながら行うように指導を受けた。原因として、金銭の動きがある都度に行うべき確認作業を怠っていたこと、事務局総務部では総勢5名のスタッフで活動しているが、明確な業務分掌を決めないまま、その都度業務のフォローしながら行っていたこと、そのことが責任の所在と作業内容の不徹底に繋がった。昨年総会時に報告した以降の対応については、①令和元年度総務部予算執行にあたり、前年度執行と照らし合わせ原因究明に努めたが、不足金額に相当する支出科目の相違は無かった。②事務管理局长と総務部長の兼任をやめ、総務部長を選任。また出納責任者やその他の業務(文書管理、会員管理)担当者も併せて選任し、総務部員の役割を明確化した。③ダブルチェック体制を構築し、ミスの発見が容易になるようにした。④令和元年6月から、事務局総務部内規として「財務運用規定」を策定し運用を始めた。⑤ネットバンキングの導入し現金の取り扱いを少なくする予定で、令和2年4月現在、金融機関との契約を終了し5月からの運用を開始する。⑥今回の決算不一致において、事故発生時の報告・対処方法に対して明確なルールが規定されていなかった。現

在ルールを検討している。結果として、令和元年度の決算は、出納帳等の帳簿類と現金残金との相違は無く、令和2年3月31日に会計年度を終えることができた。決算不一致については帳簿の付け合わせなど行ったが、どの時点で発生したかは不明のままである。このような事態を引き起こしたのは、不十分な管理体制による現金取り扱いによるもので、今後も常に緊張感を保ちながら、予算の執行、現金管理体制の強化を行っていく。

8. 議長団解任

9. 閉会のことば（有泉局長）

以上をもちまして令和元年度一般社団法人山梨県理学療法士会総会を終了とする。御協力ありがとうございました。